

来週の「売り物」記事はこれ



2014年11月14日号

毎日新聞東京本社 編

バブル紳士の用心棒から変身！ 脱原発「剛腕」弁護士の闘魂 16日（日）



いま思えば、うたかたの宴にもたとえられるバブル景気。当時、その「あだ花」のように、経済事件が頻発しました。伝統ある総合商社が「闇の紳士」たちによってしゃぶりつくされたイトマン事件、政界に巨額のカネが環流したとみられながら、結局「藪の中」となった平和相互銀行……。そうした時代を彩った事件で、経営側の顧問弁護士として、その豪腕ぶりから「バブル紳士の守護神」と呼ばれた弁護士がいます。河合弘之さん（70）——。いま、浜岡原発差止訴訟弁護団長、大間原発差止訴訟弁護団共同代表などを務めるなど、反原発の



闘士として法廷活動に取り組む日々だといいます。辣腕弁護士の劇的な「変身」を遂げた背景には何があったのでしょうか。日本でもっとも名の知れた弁護士の素顔に迫ります。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

解散総選挙をしている場合なの？

景気回復や社会保障、財政再建など課題山積なのに……

夕刊2面特集ワイド 17日（月）

安倍晋三首相が近く、衆議院を解散するとの見方が強まり、総選挙へ向けた各党の動きが一気に慌ただしくなっています。確かに、衆院の解散権は首相にあります。しかし、多くの国民は景気回復を実感できず、社会保障や財政再建、地方創生、人口減少など多くの課題への対応を迫られる中、あえて政治空白を作ってまで解散する意味があるのでしょうか。一橋大教授の中北浩爾さん、経済ジャーナリストの荻原博子さん、作家の諏訪哲史さんの3人に聞きます。

男子テニスATPツアー・ファイナル

準決勝：日本時間 15日午後11時

16日午前5時

決勝：日本時間17日午前3時



男子テニスの年間成績上位8人で争う今季最終戦のATPツアー・ファイナルで、初出場の世界ランキング5位・錦織圭選手が準決勝に進出しました。錦織選手は13日のシングルス1次リーグB組の最終戦で、けがで棄権したミロシュ・ラオニッチ選手（カナダ）に代わって出場した補欠のダビド・フェレル選手（スペイン）と対戦。4-6、6-4、6-1で逆転勝ちし、B組2位で準決勝進出を決めました。錦織選手は試合後「最終セットはほぼ完璧なプレーができた。初めての舞台でいいテニスができているということは自信になる」と話し、調子を上げてきています。準決勝は15日午後11時（日本時間）と16日午前5時（同）。決勝は17日午前3時（同）から試合が始まります。世界の頂点を目指す錦織選手の活躍も、毎日新聞でお楽しみください。

「米團治の粋な噺で行きましょう」 おんなのしんぶん面17日（月）



霜月のお客様は、歌手の相川七瀬さんです。初対面というお二人ですが、すっかり意気投合したとのこと。その話題はなんと「神社・聖地」。相川さんの歌手デビューのまつわるお話も必読です。



猫の高齢期対策

くらしナビ面15日（土）

よく寝て、一緒に散歩に出る機会もない猫は、飼い主が老化に気づきにくく、より細やかな観察と思いやりが必要です。体力が落ちて、弱ってきた猫への対応策や日常のケアの注意点、環境の整え方などを、キャットシッターとして延べ5万匹以上の猫に接してきた専門家に聞きます。

奨学金を賢く利用

くらしナビ面19日（水）

収入はのびない一方、教育費は高額化し、その負担が家計に重くのしかかっています。大学生の2人に1人は学生生活を奨学金に頼っている今、その役割はますます大きくなっていますが、卒業後、長期間にわたり返済を続ける必要があり、滞納するとさまざまなリスクに直面します。奨学金利用の注意点をまとめました。